

本書は「令和2年度深川市決算」の主な事業の内容についてわかりやすくまとめた冊子です

決算編

令和2年度

深川市の今年のしごと

~The results of Fukagawa city's work 2020~

妊娠・出産応援交付金事業の拡充

公私連携型保育所の運営及び
子育て支援センターの運営

深川市立高等看護学院の新築

森林環境譲与税を活用した森林
整備促進事業の実施

高機能消防指令センターなどの更新
新庁舎建設事業の推進

エフパシオトレーニング室オープン

2020

深川市の今年のしごと(決算編) もくじ

深川市の決算の概要	1
令和2年度決算の総額、令和2年度の新規・重点事業結果	
各会計決算	
一般会計決算の内訳	
第1章 福祉・健康・医療に関する分野	4
1. 地域福祉	
2. 障がい者福祉	
3. 高齢者福祉	
4. 子ども・子育て	
5. 市民の健康と地域医療	
第2章 経済・産業に関する分野	21
1. 農・林業	
2. 商業・サービス業	
3. ものづくり産業	
4. 観光・交流	
5. 雇用の確保	
第3章 快適な生活基盤の構築に関する分野	29
1. 交通・道路	
2. 住環境	
3. 市民生活の安全	
4. 環境・エネルギー	
5. 移住・定住	
第4章 人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野	38
1. 人材の育成	
2. 学校教育	
3. 芸術・文化・スポーツ	
第5章 その他行政サービスに関する分野	45
地方創生に関する事業	46
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関する事業	47

本書は、令和2年度深川市の決算のおもな事業をわかりやすくまとめた冊子です。広く市民のみなさまに決算の内容を知っていただくために作成しました。

編集は、第五次深川市総合計画（平成24年度から10か年のまちづくり計画）に基づいて分類しています。

※ 掲載の事業は主に決算額300万円以上の事業を掲載しています。

問合先 北海道深川市 企画総務部 企画財政課 財政係 ☎0164-26-2622

※4ページ以降の個別の事業に関することは、担当課へお問合せください。

◆令和2年度決算の総額

一般会計・特別会計・企業会計

歳入決算額 316億6,254万円 歳出決算額 314億1,807万円

うち一般会計

歳入決算額 189億4,510万円 歳出決算額 186億3,977万円

深川市の令和2年度決算は、全会計の総額は、歳入316億6,254万円で、歳出314億1,807万円で、差引2億4,447万円の剰余となっています。

このうち一般会計は、歳入189億4,510万円で、歳出186億3,977万円で、差引3億533万円の剰余となります。

◆令和2年度の新規・重点事業結果

妊娠・出産応援交付金事業の拡充 [決算額 1,542万円]・・・12ページ

健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができるように応援することを目的に交付金事業を拡充しました。

公私連携型保育所の運営及び子育て支援センターの運営 [決算額 1億5,874万円]・・・13ページ

保育・子育て支援環境の充実のため、新たに整備した公私連携型保育所及び子育て支援センターの運営を開始しました。

深川市立高等看護学院の新築 [決算額 2億3,923万円]・・・19ページ

高等看護学院の新築工事（建設工事2年次の1）を実施しました。

森林環境譲与税を活用した森林整備促進事業の実施 [決算額 2,255万円]・・・21ページ

森林環境譲与税を財源として、森林整備、木材の普及啓発等を実施しました。

高機能消防指令センターなどの更新 [決算額 6億8,809万円]・・・35ページ

救急車2台中1台を更新及び高機能指令センターを更新及び消防団の救助資機材を購入しました。

新庁舎建設事業の推進 [決算額 9,062万円]・・・35ページ

新庁舎の建設に係る基本設計及び実施設計等を実施しました。

エフパシオトレーニング室オープン [決算額 205万円]・・・41ページ

エフパシオに整備したトレーニング室の運営を開始しました。最先端の機器を導入し、充実したトレーニング環境を提供しています。

ふるさと同窓会応援事業の実施 [決算額 2万円]

市内の飲食店等で開催される同窓会やクラス会などに要する経費の一部を支援しました。

令和2年度深川市各会計決算

(単位：千円、%)

会計区分		最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	差引過不足額	単年度収支
一般会計		19,116,757	(執行率 99.1%) 18,945,104	(執行率 97.5%) 18,639,766	305,338	200,336
特別会計	介護保険	2,394,355	2,434,324	2,357,993	76,331	△15,203
	国民健康保険	3,026,580	2,885,794	2,879,439	6,355	△20,718
	後期高齢者医療	406,096	403,576	403,095	481	107
	農業集落排水事業	163,170	170,548	160,191	10,357	108
	下水道事業	853,427	773,775	762,568	11,207	△15,814
小計		6,843,628	(執行率 97.4%) 6,668,017	(執行率 95.9%) 6,563,286	104,731	△51,520
企業会計	水道事業	771,123	669,778	746,030	△76,252	-
	病院事業	5,596,580	5,379,640	5,468,983	△89,343	-
小計		6,367,703	(執行率 95.0%) 6,049,418	(執行率 97.6%) 6,215,013	△165,595	
合計		32,328,088	(執行率 97.9%) 31,662,539	(執行率 97.2%) 31,418,065	-	

※企業会計最終予算額は＜収益的収入と支出＞と＜資本的収入と支出＞のそれぞれ多い方を加算したもの、歳入決算額は＜資本的収入＞と＜収益的収入＞の決算額を加算したもの、歳出決算額は＜収益的支出＞と＜資本的支出＞の決算額を加算したものです。
※一般会計・特別会計と企業会計では会計方式が異なるため、差引過不足と単年度収支は合算していません。

【用語解説】

■一般会計

市にとってもっとも基本となる会計です。福祉や教育、産業や生活基盤整備など、広く住民に対して行われる事業の歳入と歳出の会計です。

■特別会計

国民健康保険や下水道などの特定の事業で、税や使用料などの特定の収入をもって事業を行う会計です。一般会計とは区分してその経理を明確にするため、法律や条例によって設置した会計をいいます。

■企業会計

水道や病院などの独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を行う際に、地方公営企業法の規定を適用して設置する会計です。企業会計は、公共の福祉を目的とするとともに、企業の経済性を発揮することも求められており、経理の方式も一般会計や特別会計と異なっています。

令和2年度深川市一般会計決算の内訳

(単位：千円、%)

【歳入】

款 別	最終予算額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	差 額 (B-A)
1 市税	2,155,340	11.3	2,161,736	11.4	6,396
2 地方譲与税	238,552	1.2	228,474	1.2	△10,078
3 利子割交付金	1,800	0.0	1,806	0.0	6
4 配当割交付金	4,200	0.0	4,355	0.0	155
5 株式等譲渡所得割交付金	2,600	0.0	5,284	0.0	2,684
6 法人事業税交付金	10,000	0.1	8,862	0.1	△1,138
7 地方消費税交付金	500,000	2.6	500,104	2.7	104
8 ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	868	0.0	△132
9 環境性能割交付金	10,000	0.1	14,555	0.1	4,555
10 地方特例交付金	12,401	0.1	15,546	0.1	3,145
11 地方交付税	6,638,747	34.7	6,680,815	35.3	42,068
12 交通安全対策特別交付金	2,800	0.0	3,204	0.0	404
13 分担金及び負担金	122,065	0.6	117,585	0.6	△4,480
14 使用料及び手数料	245,291	1.3	244,520	1.3	△771
15 国庫支出金	4,677,628	24.5	4,620,247	24.4	△57,380
16 道支出金	1,403,390	7.3	1,376,255	7.3	△27,135
17 財産収入	43,853	0.2	38,788	0.2	△5,065
18 寄附金	437,002	2.3	440,134	2.3	3,132
19 繰入金	32,497	0.2	23,061	0.1	△9,437
20 繰越金	61,657	0.3	61,658	0.3	1
21 諸収入	737,270	3.9	649,583	3.4	△87,687
22 市債	1,778,664	9.3	1,747,664	9.2	△31,000
歳入合計	19,116,757	100.0	18,945,104	100.0	△171,653

【歳出】

款 別	最終予算額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	不用額 (A-B)
1 議会費	107,306	0.6	105,355	0.6	1,951
2 総務費	1,138,038	6.0	1,046,757	5.6	91,281
3 民生費	3,335,067	17.4	3,248,642	17.4	86,425
4 衛生費	2,278,854	11.9	2,258,539	12.1	20,315
5 労働費	19,440	0.1	17,139	0.1	2,301
6 農林水産業費	1,481,449	7.7	1,397,341	7.5	84,108
7 商工費	2,833,433	14.8	2,804,556	15.0	28,877
8 土木費	1,788,699	9.4	1,707,039	9.2	81,660
9 消防費	640,339	3.4	637,616	3.4	2,723
10 教育費	1,319,887	6.9	1,289,618	6.9	30,269
11 災害復旧費	1,108	0.0	44	0.0	1,064
12 公債費	2,107,002	11.0	2,100,084	11.3	6,918
13 諸支出金	52,720	0.3	46,541	0.3	6,179
14 職員費	2,005,707	10.5	1,980,495	10.6	25,212
15 予備費	7,708	0.0	0	0.0	7,708
歳出合計	19,116,757	100.0	18,639,766	100.0	476,991

コミュニティ活動の推進

決算額 4,348 万円

(予算額 4,372 万円)



担当課 総務課自治防災室
電話 0164-26-2215

地域住民相互の交流や町内会活動が行われる場として、コミュニティセンターを設置しています。施設は、地域住民の自主的な活動を推進するため、地域住民が組織するコミュニティ団体が運営しています。

市は、地域住民の活動を推進するため、コミュニティ施設の維持管理や地域コミュニティの活動に対して支援を行いました。

主な内容と経費

コミュニティセンター維持管理費 3,859 万円
ぬくもりの里維持管理費 346 万円
コミュニティ活動推進交付金 143 万円

財源内訳

利用者の負担額 8 万円
市の負担額 4,316 万円
その他の収入 24 万円

生活保護法に基づく各種扶助

決算額 6 億 3,901 万円

(予算額 6 億 4,760 万円)



担当課 社会福祉課
電話 0164-26-2144

「生活保護」は、思いがけない病気やケガなどにより収入が減ったり、無くなるなど、自らが努力しても生活ができないときに、最低限度の生活を保障しながら、将来自分自身で生活ができるように援助する制度です。

ケースワーカーの定数配置等により、相談しやすい体制の充実と適切な指導・援助を実施し、各種扶助を支出しました。

主な内容と経費

生活扶助・医療扶助などの扶助費

財源内訳

国の負担額	4 億 9,707 万円	生活保護世帯	281 世帯
道の負担額	4,721 万円		317 人
市の負担額	9,283 万円	保護率	1.58%
その他の収入	190 万円	※令和2年4月1日現在	

令和2年度の扶助費の内訳

扶助費の種類	決算額	内 訳
生 活 扶 助	1 億 2,041 万円	衣料、食費、光熱費、その他日常生活費必要な費用
住 宅 扶 助	5,024 万円	家賃、地代などの費用
教 育 扶 助	43 万円	義務教育に必要な学用品、給食などの費用
医 療 扶 助	4 億 5,279 万円	診察、入院にかかる費用。装具など治療材料の費用
介 護 扶 助	779 万円	介護サービスを受ける場合の費用
生 業 扶 助	45 万円	高校就学、技術の習得、就職に必要な費用
葬 祭 扶 助	55 万円	葬儀費用
施 設 事 務 費	619 万円	救護施設入所に係る事務費 ※救護施設とは、身体や精神に障がいがあり、経済的な問題も含めて日常生活をおくるのが困難な人たちが、健康に安心して生活するための保護施設です。
就労自立給付金	16 万円	安定した職業に就いたことなどにより保護を必要としなくなった人に対し支給される給付金
計	6 億 3,901 万円	

1 地域福祉

市民の参加・協働

決算額 1,145 万円
(予算額 1,190 万円)

担当課 総務課自治防災室
電話 0164-26-2215

市民の皆さんと行政が、情報を共有し合い、お互いの理解と信頼関係のもとで不十分なところを補い、連携、協力しながら、「住みよいまちづくり」を目指すため、町内会活動や協働のまちづくり事業を支援しました。

財源内訳 市の負担額 1,144 万円 その他収入 1 万円

社会福祉協議会事業

決算額 1,589 万円
(予算額 1,699 万円)

担当課 社会福祉課
電話 0164-26-2144

地域住民の多様な生活課題を地域全体で取り組む地域福祉活動の促進を図るため、社会福祉協議会で実施する事業に対し補助しました。

- ・社会福祉協議会運営補助金 8 万円
- ・ボランティアセンター運営補助金 296 万円
- ・地域福祉活動推進事業補助金 1,285 万円

財源内訳
市の負担額 1,589 万円

2 障がい者福祉

重度心身障がい者及び ひとり親家庭等医療費支給事業

決算額 4,844 万円
(予算額 5,023 万円)



医療を必要とする重度心身障がい者及びひとり親家庭等の児童及びその親に対し、医療費自己負担分の一部を助成しました。

主な内容と経費

重度心身障がい者医療費助成	3,990 万円
ひとり親家庭等医療費助成	581 万円
その他の経費	273 万円

<実績>

- ・重度心身障がい者医療費助成件数 9,082 件
- ・ひとり親家庭等医療費助成件数 2,441 件

財源内訳

道の負担額	2,066 万円
市の負担額	2,308 万円
その他の収入	470 万円

担当課 市民課
電話 0164-26-2133

自立支援介護給付費等

決算額 5億9,902万円

(予算額 6億1,069万円)



グループホーム みらい

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

障がいのある方の生活を支援するため、障害者総合支援法に基づく居宅介護、施設入所支援、就労支援、グループホームなどの障がい福祉サービスについて、申請により給付決定を行いました。

主な内容と経費

障がい福祉サービスに対する給付 5億8,558万円
給付件数 4,124件

障がい者福祉システム保守点検等委託料 161万円
その他の経費 1,183万円

財源内訳

国の負担金 2億9,748万円
道の負担金 1億4,899万円
市の負担金 1億5,255万円

自立支援医療費給付

決算額 3,838万円

(予算額 4,236万円)



担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

障がいのある方の心身の障がいの軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために受けた、医療費等の利用者負担の軽減を図るため、申請により給付決定を行いました。

対象者：身体障がい者(身体障害者手帳所持者)、身体障がい児又は、治療を行わなければ、将来障がいを有すると認められる児童

主な内容と経費

更生医療(心臓、肢体の手術・リハビリ費、人工血液透析等)などの医療費の給付

3,831万円
給付件数 1,476件

その他の経費 7万円

財源内訳

国の負担額 1,788万円
道の負担額 948万円
市の負担額 1,102万円

補装具給付等

決算額 562万円

(予算額 726万円)



担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

身体障がい者及び身体障がい児(18歳未満)の身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完・代替し、日常生活を容易にするための装具の購入に係る経費について、申請により給付決定を行いました。

主な内容と経費

車いす、補聴器、歩行器、意思伝達装置等の購入に係る経費の助成等

562万円
給付件数 51件

財源内訳

国の負担額 350万円
道の負担額 175万円
市の負担額 37万円

2 障がい者福祉

地域生活支援事業費等

決算額 4,817 万円

(予算額 5,157 万円)

障がいのある方が、地域で自立した生活を営むことができるよう、障害者総合支援法による各種サービスの申請により、給付決定を行いました。また、障害者総合支援法に基づく、相談支援事業、地域活動支援事業等を「北空知障がい者支援センター」へ委託し実施しました。



サークルハウス ふれあいセンター

主な内容と経費

地域活動支援事業等委託料	3,811 万円
延利用人数	7,384 名
自動車運転免許取得費助成等補助金	48 万円
・自動車運転免許費助成	補助件数 1 件
・障がい者通所交通費補助金	補助件数 24 件
ストマ用装具等日常生活用具給付事業	948 万円
給付件数	911 件
その他の経費	10 万円

財源内訳

国の負担額	847 万円
道の負担額	496 万円
市の負担額	1,933 万円
その他の収入	1,541 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

3 高齢者福祉

後期高齢者医療制度

決算額 4 億 309 万円

(予算額 4 億 610 万円)

後期高齢者医療制度は、75 歳以上（一定の障がいがある方は 65 歳以上）の方々の医療費を国民全体で支える仕組みです。北海道後期高齢者医療広域連合が主体となって医療保険事業を行い、深川市は被保険者の方から保険料を徴収し、広域連合に納入しました。



主な内容と経費

後期高齢者医療広域連合納付金	3 億 8,610 万円
その他の経費	1,699 万円

財源内訳

後期高齢者医療保険料	2 億 5,838 万円
その他の収入	1 億 4,471 万円

担当課 市民課
電話 0164-26-2133

認知症地域支援・ケア向上事業

決算額 832万円

(予算額 966万円)



相談業務を認知症地域支援推進員（保健師等）が認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発や医療機関や介護サービス事業所、地域の支援機関をつなぐための連携支援、認知症の人とその家族の支援を行いました。

主な内容と経費

認知症推進員の人件費 751万円 その他の経費 41万円
認知症ケア研究会交付金 40万円

<実績>

認知症普及啓発イベント・図書展示の開催 1回
認知症カフェの開催 3回
徘徊模擬訓練の開催 1回
認知症サポーター養成講座の開催 6回（新規登録 133名）

財源内訳

国の負担 320万円 道の負担 160万円
市の負担 160万円 その他の収入 192万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2606

介護保険認定・給付事業

決算額 20億 6,533万円

(予算額 20億 9,077万円)



介護保険は40歳以上の方が加入し、65歳以上の介護が必要な方に、負担割合に応じた介護費の給付を行いました。

特定疾病が原因で介護が必要になった40歳以上の方も給付の対象です。

主な内容と経費

介護保険料の徴収や要介護認定に必要な経費 5,417万円
保険の給付に必要な経費 20億 1,116万円

<実績>

第1号被保険者 8,439人
要介護（要支援）認定者数 1,592人
サービス受給者数 1,305人（受給率82.0%）

財源内訳

国の負担額 5億 8,449万円 基金からの繰入 6,500万円
道の負担額 2億 5,817万円 その他の収入 8億 9,950万円
市の負担額 2億 5,817万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2238

一般介護予防事業

決算額 196万円

(予算額 230万円)



加齢に伴い低下する心身機能の維持・改善を図るために、様々な通所型介護予防事業を実施しました。また、介護予防の取り組みに対する普及啓発のため、専門職が地域へ出向いて講座等を行いました。

主な内容と経費

介護予防普及啓発事業他 196万円
（健寿教室、くらしかる、男の食工房、地域健康教室 など）

<実績> 健寿教室：延 536人（41回開催）、くらしかる：延 190人（21回開催）、男の食工房：延 42人（10回開催）、地域健康教室：延 917人（63回実施）

財源内訳

国の負担額 55万円 市の負担額 25万円
道の負担額 25万円 その他の収入 91万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2644

生活支援体制整備事業

決算額 340 万円
(予算額 349 万円)



高齢者の生活支援・介護予防サービスについて、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図れるように地域資源と地域ニーズの把握及び問題提起、地域への情報提供、生活支援サービス等の企画や立案、方針に関すること、サービス提供や支援の担い手の養成などに取り組みました。

主な内容と経費

委員報酬 11 万円
委託料 320 万円 その他の経費 9 万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2644

財源内訳

国の負担額 131 万円 市の負担額 65 万円
道の負担額 65 万円 その他収入 79 万円

地域支え合い体制づくり事業

決算額 141 万円
(予算額 157 万円)



高齢者を含めた市民同士が地域での交流を深め、行政、町内会、ボランティア団体などの関係機関・団体が連携・協働し、高齢者を地域全体で支える体制を作るための、地域支え合い活動の担い手育成や各種の地域支援活動を複合的に推進できるよう努めました。

主な内容と経費

介護予防ふれあいサロン普及啓発推進事業 39 万円
生活・介護支援サポーター養成・ネットワークづくり事業 102 万円

<実績> 介護予防ふれあいサロン：18 か所（うち令和2年1か所新規設立。）※令和2年度より2か所解散、1か所休止

生活介護支援サポーター養成・ネットワークづくり事業：養成研修受講7名、サポーター実活動者7名・マッチング（受診付き添い等）106名

財源内訳

国の負担額 40 万円 市の負担額 18 万円 道の負担額 18 万円
その他収入 65 万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2644

地域包括支援センター運営

決算額 4,061 万円
(予算額 4,411 万円)

生活のこと、お身体のこと…
困りごとは何でもご相談ください！

住み慣れた地域で、ご本人もご家族も安心して暮らせるよう、わたしたちが支援します。



専門員が対応します

社会福祉士 保健師
介護支援専門員 栄養士

健康福祉センター「デ・アイ」内に設置している地域包括支援センターでは、地域で暮らすみなさんを介護、福祉、保健、医療などさまざまな面から総合的に支えるための相談業務や介護予防のためのケアマネジメントなどを行いました。

主な内容と経費

介護予防支援委託料等 356 万円（一般会計）
専門員の人件費ほか運営費 3,705 万円（介護保険特別会計）

<実績>

総合相談件数 5,831 件
ケアマネジメント数 延 2,924 件

財源内訳

国の負担額 1,048 万円 道の負担額 463 万円
市の負担額 690 万円 その他の収入 1,860 万円

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2606

介護予防・日常生活支援サービス事業

決算額 5,529万円

(予算額 5,744万円)

要支援者等に対して、可能な限り居宅での生活を維持し、要介護状態になることを予防できるよう、訪問サービス（ヘルパー派遣、訪問型介護予防事業）・通所型サービス（デイサービス、筋力アップ事業）を実施しました。

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2644

主な内容と経費

第1号訪問事業（訪問A・訪問C）：1,757万円（延898人）
第1号通所事業（通所A・通所C）：3,772万円（延2,200人）

財源内訳

国の負担	1,565万円	道の負担	691万円
市の負担	691万円	その他の収入	2,582万円

北空知地域医療介護連携推進事業

決算額 2,072万円

(予算額 2,082万円)



北空知1市4町の共同事業として、深川市立病院内に設置している「北空知地域医療介護連携支援センター」において、医療と介護の連携の協議・推進等のため、各種事業を行いました。

主な内容と経費

在宅医療・介護連携推進事業	1,110万円
地域リハビリテーション事業	962万円

<実績>

北空知地域医療介護連携支援センターでの相談業務
地域リハビリテーション事業での住民向け講演会の開催 24回

財源内訳

国の負担	343万円	道の負担額	162万円
市の負担額	162万円	共同負担金	1,037万円
その他の収入	368万円		

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2606

移送サービス

決算額 609万円

(予算額 609万円)

外出が困難な高齢者及び身体障がい者に、交通手段を提供して生活の自立と社会参加につなげました。

対象者は、在宅でほかの交通手段を利用することが困難であり、車椅子もしくはストレッチャーの使用が可能な方です。

(原則：市民税所得割非課税世帯、利用者負担あり)

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2644

<実績> 利用実人数 19名、総利用回数 692回

財源内訳

市の負担 600万円（うち借入金 410万円）
利用者負担 9万円

在宅老人等給食サービス事業

決算額 704 万円
(予算額 805 万円)

食事の支度等が身体的・精神的に困難なおおむね65歳以上の高齢者等に週5日間を限度として食事を宅配し、高齢者等が健康で自立した生活ができるよう支援しました。

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2606

主な内容と経費

給食サービス委託料 695万円
その他の経費 9万円

<実績>

配食延数 7,574食

財源内訳

国の負担額 119 万円 道の負担額 59 万円
市の負担額 59 万円 その他の収入 467 万円

老人福祉施設入所措置費等

決算額 2,651 万円
(予算額 2,725 万円)

病気などの事情により自宅で生活することが難しいおおむね65歳以上の高齢者で、養護老人ホームを希望する方に入所費用を助成しました。

担当課 高齢者支援課
電話 0164-26-2606

主な内容と経費

施設措置 2,649 万円
その他の経費 2 万円

財源内訳

市の負担額 2,118 万円
その他の収入 533 万円

子ども医療費支給事業

決算額 4,495 万円
(予算額 5,066 万円)



市内に住所を有する中学3年生までの子ども[満15歳に達する日(誕生日の前日)以後の3月31日まで]が、病院等で診療を受けたときの保険診療に係る医療費の自己負担分を全額助成しました。

主な内容と経費

医療費助成 4,290 万円
その他の経費 205 万円

<実績>

・子ども医療費助成件数
就学前児 9,477 件、小学生 6,442 件、中学生 2,542 件

財源内訳

道の負担額 790 万円
市の負担額 3,565 万円(うち借入金 2,760 万円)
その他の収入 140 万円

担当課 市民課
電話 0164-26-2133

妊娠・出産応援交付金事業 (コウノトリ応援プラン)

決算額 1,542 万円
(予算額 1,640 万円)



これからお子さんを生み育てようとする妊婦さんが、健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができるように応援することを目的に、妊娠届出をした方に妊娠・出産応援分、妊産婦健診支援分を妊娠中に現金で交付しました。

主な内容と経費

支援内容：応援交付金として第1子 136,000 円、第2子 236,000 円、第3子以降 336,000 円を口座振り込みで交付。

需要費 1 万円
負担金及び交付金 1,541 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2609

〈実績〉

対象者 78 名中 78 名に交付

財源内訳

市の負担額 1,498 万円 (うち借入金 720 万円)
道の負担額 44 万円

母子家庭及び父子家庭 自立支援給付金事業

決算額 673 万円
(予算額 694 万円)

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

母子家庭の母及び父子家庭の父の就業を促進するため、給付金を支給し自立を支援しました。

実施内容

支給延べ人数 48 名

財源内訳

国の負担額 451 万円
市の負担額 222 万円

放課後児童健全育成《学童保育》

決算額 3,228 万円
(予算額 3,476 万円)



学童保育所は、仕事などで昼間保護者が家庭にいない小学校に通う児童が、放課後に学校の余裕教室などを利用して、学習や遊びができる場です。市では、全ての小学校区に学童保育所を設置しており、運営を市内の社会福祉法人立保育所等に委託して実施しました。

主な内容と経費

法人立保育所等委託料 3,228 万円

実施内容

7 か所 延べ 26,355 人受入

財源内訳

国の負担額 970 万円
道の負担額 970 万円
市の負担額 1,288 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

公私連携型保育所及び 子育て支援センターの運営

決算額 1億5,874万円

(予算額 1億5,998万円)



施設の老朽化により改築整備を行っていた保育施設が、施設設備を拡充整備した子育て支援センターを併設し「子ども・子育て支援施設」として運営を開始しました。

新たな保育施設は、市と運営法人が相互連携し運営する「公私連携型保育所」の運営形式とし、納内保育園も同様の運営体制となります。

子育て支援センターは、相談室や専用の事業ホール、子育て中の親子がいつでも利用できる「乳幼児向け遊戯施設・あみあみ」を整備し、保育所利用者を含め多くの子育て中の親子の相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる拠点として事業を展開しました。

主な内容と経費

公私連携型保育所の運営	1億5,038万円
	(教育・保育給付事業の内数：再掲)
〔うち 新中央保育園	1億263万円〕
納内保育園	4,775万円
子育て支援センターの運営	836万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

財源内訳

国の負担額	7,796万円
道の負担額	4,036万円
市の負担額	3,810万円
その他の収入	232万円

子ども・子育て支援施設の概要

- ◆ 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ◆ 1階 新中央保育園 約999㎡
保育室5室(0・1歳、2歳、3歳、4歳、5歳)遊戯室、相談室ほか
- ◆ 2階 子育て支援センター 約445㎡
乳幼児向け遊戯施設「あみあみ」
(遊戯ホール、多用途トイレ、授乳室)
事業用ホール(子育て支援事業開催)
管理諸室(事務室、相談室)

子育て支援センターの主な事業

- ◆ 子育て相談 電話・来園・訪問相談、身体測定
- ◆ 子育て支援活動 なかよし広場(各種)
《拡充》赤ちゃん広場、双子の広場、孫の広場
- ◆ 子育て講座
- ◆ 子育て情報の提供
- ◆ 育児サークル育成支援《一部拡充》
- ◆ 子育てサポート・ふかがわ(事務局)
- ◆ 病児・病後児保育
- ◆ 関係機関との連携による子育て支援



子どものための教育・
保育給付事業

決算額 6億5,759万円

(予算額 6億5,938万円)



保育所では、保護者が共に働いていたり病気などの理由で家庭において保育することができないお子さんを、保護者に代わって保育しました。

主な内容と経費

法人立保育所等委託費	6億2,420万円
公私連携施設維持運営費	1,337万円
保育費徴収事務	6万円
市立保育所施設管理費	1,996万円

実施内容

保育認定	延べ4,434人受入
教育認定	延べ1,465人受入

財源内訳

利用者負担額	1,130万円
国の負担額	2億9,393万円
道の負担額	1億5,105万円
市の負担額	1億9,660万円
	(うち借入金3,830万円)
その他の収入	471万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

保育所保育料の軽減制度

国の多子世帯向け保育料の軽減制度は、保育所等を同時に利用する最年長の子どもから2人目は半額、3人目以降は無料です（年収約360万円未満の世帯は最年長の子どもの年齢制限はありません）。本市では、この制度に上乘せするなど独自の保育料軽減を図りました。

<独自の軽減制度と所要額>

① すべての入所児童について国の保育料徴収基準額から50%を軽減	2,202万円
② 同時入所2人目の保育料を無料化	610万円
③ 3人以上同時入所した世帯の2人目以降の保育料は卒園まで無料	181万円
合計	2,993万円

児童手当

決算額 1億8,459万円

(予算額 1億8,482万円)

中学校3年生までの子ども（満15歳以後の最初の3月末までの間の子ども）を養育している方に支給される手当です。手当の支払い時期は、6月・10月・2月の年3回です。

実施内容

延べ16,645人支給

支給額（月額）

3歳未満	一律15,000円
3歳以上小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

財源内訳

国の負担額	12,444万円
道の負担額	2,807万円
市の負担額	3,208万円

児童扶養手当

決算額 7,637 万円

(予算額 7,683 万円)

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と、自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。手当の支払い時期は、年6回（1,3,5,7,9,11月）になります。所得額に応じて10円刻みで支給額が決定します。

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

実施内容

全部支給 延べ 879 人
一部支給 延べ 1,072 人

支給額（月額）

児童 1 人の場合	・全部支給 43,160 円 ・一部支給 43,150～10,180 円
児童 2 人以上の加算額	・2 人目 10,190 円～5,100 円 ・3 人目以降 6,110 円～3,060 円

財源内訳

国の負担額 2,522 万円
市の負担額 5,115 万円

子育て世帯への臨時特別給付金

決算額 1,830 万円

(予算額 1,844 万円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みとして、児童手当を受給する世帯（0歳～中学生のいる世帯）に対し、対象児童一人当たり1万円の給付金（一時金）を支給しました。

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

実施内容

支給延べ児童数 1,799 名

財源内訳

国の負担額 1,830 万円

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

決算額 2,672 万円

(予算額 3,263 万円)

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2237

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、児童扶養手当受給世帯等に1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を基本給付として給付しました。また新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した児童扶養手当全部停止世帯等に1世帯5万円を追加給付として給付しました。

実施内容

支給延べ世帯数

児童扶養手当受給世帯等への給付 374世帯

収入が減少した児童扶養手当世帯等への給付 49世帯

財源内訳

国の負担額 2,672 万円

国民健康保険

決算額 28 億 7,944 万円

(予算額 30 億 2,658 万円)

担当課 市民課
電話 0164-26-2133

国民健康保険は、北海道が財政運営の責任主体となって、深川市と協力しながら国保制度の安定化に向けて運営を行いました。深川市は、被保険者の窓口としての役割を果たし、国保税の収納や医療費の適正化に努めました。

主な内容と経費

保険の給付 19 億 4,781 万円

国保事業費納付金 7 億 4,273 万円

保健事業 2,720 万円

その他の経費 1 億 6,170 万円

財源内訳

国民健康保険税 5 億 4,988 万円

道支出金 20 億 3,363 万円

その他の収入 2 億 9,593 万円

特定健康診査事業
後期高齢者健康診査事業

決算額 2,274 万円

(予算額 2,504 万円)

担当課 市民課
電話 0164-26-2123
健康・子ども課
電話 0164-26-2609

深川市国民健康保険加入者を対象に「特定健康診査・特定保健指導」を実施しました。「メタボリックシンドローム」を防ぐことで、脳卒中や心筋梗塞などの生活習慣病を減らし、健康な生活の継続と医療費削減につとめました。実施は各医療保険に義務づけられており、40～74歳の方に対して行いました。

75歳以上の方は、後期高齢者健康診査として同様に実施しました。

主な内容と経費

国保加入者の健診業務 2,104 万円 (国保特別会計)

後期高齢者の健診業務 170 万円 (一般会計)

<実績>

特定健康診査 受診者数 1,223 人

後期高齢者健診 受診者数 232 人

財源内訳

市の負担額 810 万円 (国保特別会計・一般会計)

その他の収入 1,464 万円 (国保特別会計・一般会計)

予防接種事業

決算額 3,031 万円

(予算額 3,317 万円)



ワクチンを接種し、病気に対する抵抗力をつくり、感染症の発症と流行の予防に努めました。

＜ワクチンの種類＞

BCGワクチン（結核）、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、水痘ワクチン、四種混合ワクチン（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）、MRワクチン（はしか・風疹）、子宮頸がん予防ワクチン、インフルエンザワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタウイルスワクチン

主な内容と経費

需用費	58 万円
役務費	33 万円
委託料	2,901 万円
扶助費	31 万円
償還金及び割引料	8 万円

＜実績＞

- ・BCG：91人 ・4種混合：358人 ・水痘Ⅰ期：102人
- ・水痘Ⅱ期：88人 ・ヒブワクチン：349人
- ・小児肺炎球菌：338人 ・不活化ポリオワクチン：0人
- ・MRⅠ期：94人 ・MRⅡ期：125人（接種率99.2%）
- ・DT：116人（接種率96.8%）
- ・子宮頸がん予防ワクチン：25人 ・B型肝炎：244人
- ・日本脳炎Ⅰ期1回目：147人 Ⅰ期2回目：155人
- Ⅰ期追加：175人 Ⅱ期：29人
- ・高齢者肺炎球菌：233人（接種率18.2%）
- ・高齢者インフルエンザ：5,449人（接種率64.8%）

※地方創生臨時交付金を活用し、高齢者の接種を無料化。

財源内訳

市の負担額	2,964 万円
その他の収入	67 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2609

がん検診

決算額 1,198 万円

(予算額 1,228 万円)



死亡原因の第1位であるがんを早期発見し、適切な治療を受けていただくことを目的に「がん検診」を行いました。

＜対象年齢と検診種別＞

40歳以上（1年に一度） 胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診
40歳以上（2年に一度） 乳がん検診
20歳以上（2年に一度） 子宮がん検診

主な内容と経費

検診業務委託料	1,171 万円
その他の経費	27 万円

＜実績＞

受診者数
胃がん 759人 肺がん 1,242人 大腸がん 1,196人
乳がん 347人 子宮がん 278人

財源内訳

利用者の負担額	335 万円	市の負担額	863 万円
---------	--------	-------	--------

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2609

市内各診療所管理運営

決算額 4,184 万円

(予算額 4,204 万円)



納内診療所、多度志診療所、多度志歯科診療所の管理運営に要する経費を支出しました。

また、納内診療所休診に伴う医師招聘に要する経費等を支出しました。

主な内容と経費

各診療所管理等委託料	2,838 万円
その他の経費	1,346 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

財源内訳

市の負担額	4,136 万円
その他の収入	48 万円

休日・夜間救急医療体制確保事業

決算額 4,272 万円

(予算額 4,340 万円)



地域住民の生命と健康を守るため、北空知1市4町は深川医師会、深川市立病院及び深川地区消防組合等と協働し、休日・夜間の救急診療体制の維持・確保に努めました。

主な内容と経費

休日当番医事業	304 万円
夜間急病相談及び診療事業 (夜間急病テレホンセンター)	3,802 万円
小児救急医療支援事業	166 万円

財源内訳

道の負担額	110 万円
市の負担額	2,953 万円
その他の収入	1,209 万円

担当課 健康・子ども課
電話 0164-26-2152

市立高等看護学院

決算額 1 億 1,562 万円

(予算額 1 億 1,862 万円)



看護学院では地域の保健・医療・福祉に貢献し得る専門職業人として、看護実践に必要な知識・技術・態度を身につけた看護者の育成に努めました。(修業年限：3年間)

主な内容と経費

給与費	9,216 万円
経費	2,225 万円
研修費	121 万円

財源内訳

市の負担額	9,067 万円
病院の負担額	66 万円
受験料・授業料・入学金	2,429 万円

事業の成果

- 令和2年度入学者 22 人
- 学院生徒数 65 人
 - 内訳 3 年生 20 人、2 年生 23 人、1 年生 22 人
- 市の修学資金貸付制度利用者 32 人
 - 内訳 3 年生 10 人、2 年生 7 人、1 年生 15 人

担当課 看護学院教務課
電話 0164-22-8858

市立高等看護学院の改築

決算額 2億3,923万円
(予算額 2億3,923万円)



北空知の中核病院である深川市立病院の看護師の安定的な確保に欠かすことのできない市立高等看護学院は、建築後48年が経過し相当の老朽化と耐震構造化未対応の教育施設であることから、学生の安全確保や修学環境の整備を図り、安定した学生の確保を行うために改築します。

令和元年度から令和3年度にかけて改築する計画で、令和2年度は建築工事を開始しました。

主な内容と経費

工事費 2億3,890万円(令和2年度分)
役務費 33万円(建築申請等にかかる手数料)

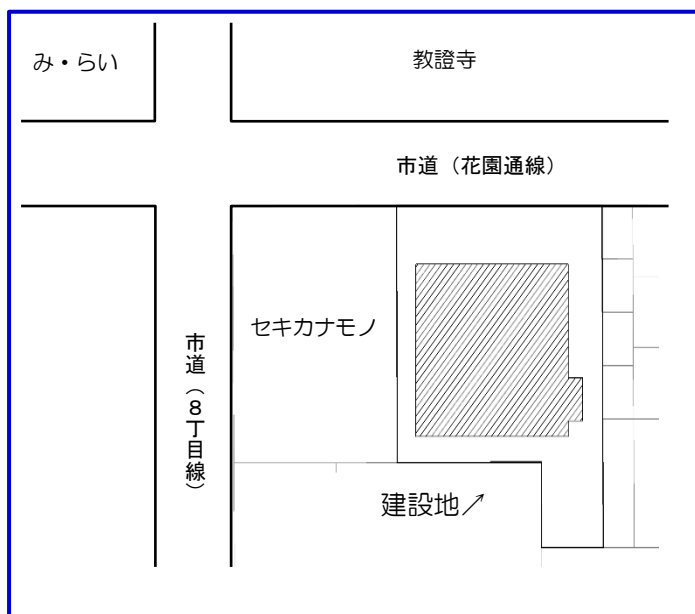
事業の成果

令和2年度から令和3年度にかけて建築工事を実施します。

担当課 市立病院管理課
電話 0164-22-1101

財源内訳

市の負担額 2億3,923万円
(うち借入金2億3,890万円)



■施設の概要

- 建設地 深川市6条8番6号
- 施設内容 地上3階建て
図書室、実習室、在宅看護実習室、演習室、情報処理室、教育室、事務室、応接室、研究室、教材室、面接室、会議室、休養室、印刷室、更衣室、倉庫、講堂兼軽運動場、屋外施設(駐車場、駐輪場)など

市立病院の運営

決算額 54 億 6,898 万円

(予算額 55 億 3,195 万円)



令和2年度の病院事業は、新型コロナウイルス感染症への各種対策等に伴い医業収益の大幅な減収を余儀なくされたところですが、深川市立病院新改革プランの実行に努め経営改善に努力しました。

経営状況について、入院収益は20 億 9,514 万円で前年度より2 億 3,112 万円の減、外来収益は11 億 7,383 万円で2,135 万円の減となりましたが、新型コロナウイルス感染症関係補助金の効果により医業外収益が11 億 5,368 万円で7 億 5,579 万円の増となったことから、収益的収支では2,709 万円の純利益となりました。

資金不足額は前年度2 億 3,156 万円でしたが、経営改善の取組に努力した結果に加え、新型コロナウイルス感染症関係補助金による増収効果から発生しませんでした。

主な内容と経費

- ・収益的支出 47 億 6,500 万円
- ・資本的支出 7 億 398 万円
- ・令和2年度の建設改良費 2 億 3,689 万円

※経費には前ページの看護学院運営経費が含まれています。

担当課 市立病院管理課
電話 0164-22-1101

■支出の内訳

○収益的支出

区 分	決 算 額
医 業 費 用	45 億 2,027 万円
医 業 外 費 用	1 億 1,805 万円
看護学院費用	1 億 1,562 万円
特 別 損 失	1,106 万円
計	47 億 6,500 万円

○資本的支出

区 分	決 算 額
建 設 改 良 費	2 億 3,689 万円
企業債償還金	4 億 4,781 万円
貸 付 金	1,928 万円
計	7 億 398 万円

■患者数及び病床利用率

○入院

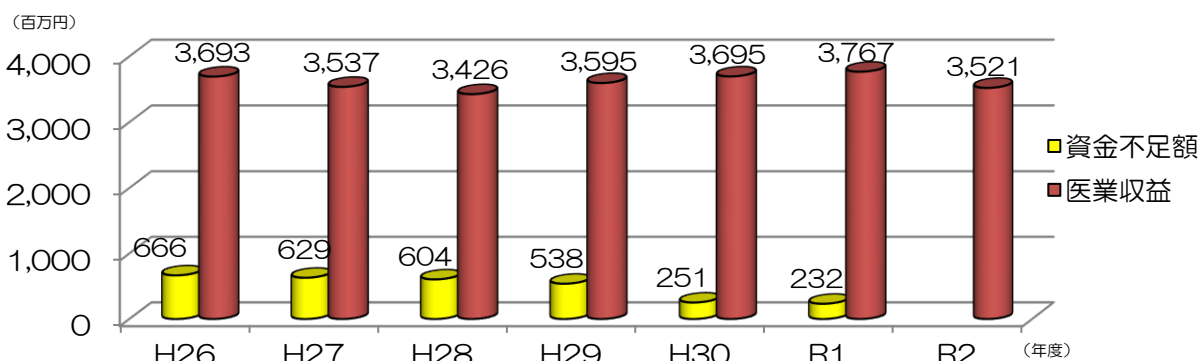
年 度	年間延数	1 日平均	診療日数
令和2年度	49,948 人	136.8 人	365 日
令和元年度	60,667 人	165.8 人	366 日
差 引	△10,719 人	△29.0 人	△1 日

年 度	病床利用率	実稼働病床利用率
令和2年度	67.4%	74.8%
令和元年度	81.7%	90.6%
差 引	△14.3%	△15.8%

○外来

年 度	年間延数	1 日平均	診療日数
令和2年度	109,871 人	452.1 人	243 日
令和元年度	113,056 人	471.1 人	240 日
差 引	△3,185 人	△19.0 人	3 日

○資金不足額と医業収益の推移



森林環境譲与税を活用した 森林整備促進事業

決算額 2,255 万円

(予算額 2,255 万円)



森林の有する公益的機能の維持増進の重要性に鑑み、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため譲与される森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や木材の普及啓発を実施しました。

主な内容と経費

森林経営管理制度に係る意向調査	171 万円
ドローンの導入に係る費用	60 万円
民有林の整備に対する補助	676 万円
立木調査	106 万円
将来の事業等に備えた積立金	1,242 万円

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

財源内訳

森林環境譲与税 2,255 万円

【主な活用方法】

● 森林経営管理制度に係る意向調査

森林が持つ多面的機能の発揮のため、適時適切に伐採や造林などの施策を実施することが必要であることから、経営や管理が適切に行われていない森林の所有者に対して、経営管理の意向調査を実施しました。

● ドローンの導入に係る費用

森林経営管理制度に係る意向調査の対象となる森林の情報収集を行うほか、森林環境譲与税を活用した事業の実施などに役立てるため、ドローンを導入しました。

● 民有林の整備に対する補助

市内の民有林において行われる、枝打ちや保育間伐の森林施策、施策を行うために必要となる林道などの維持修繕に対する補助を実施しました。

● 立木調査

市民の皆さんに、森林の魅力の発信を目的とした、市内の樹種などをまとめたPR冊子を作成するため、市内の森林 50 本の立木調査を実施しました。

● 将来の事業等に備えた積立金

森林所有者から森林の経営や管理の委託を受ける可能性があるほか、森林整備や木材の利用促進、普及啓発など法律で定められた用途の中で適切に森林環境譲与税を活用していく必要があるため、将来に備えて積立をしました。



農業ステップアップ推進事業

決算額 1,000 万円
(予算額 1,000 万円)



担当課 農政課
電話 0164-26-2255

高品質で安全・安心な農産物の安定生産を目指す『農産物の高品質化』、農業者の高齢化や担い手不足、低コスト生産に対応する『生産体制の整備』、高品質な農畜産物や米のブランド化による『農畜産物の消費拡大』を積極的に推進し、消費者の要望に応じた生産の拡大、安定した農業経営を実現するため、農業者、農協等に対し支援しました。

主な内容と経費

深川産農産物高品質化等推進事業 296 万円
農業生産体制整備事業 619 万円
深川産農産物消費拡大推進事業 85 万円

財源内訳

市の負担額 1,000 万円

多面的機能支払交付金

決算額 3 億 4,310 万円
(予算額 3 億 4,318 万円)



担当課 農政課
電話 0164-26-2255

農業・農村は、国土保全、水源かん養、自然環境保全、景観形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民全体が享受しています。しかしながら、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。

このため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進しました。

平成27年度より法律に基づいた安定的な制度となりました。

主な内容と経費

農地維持・資源向上活動 3 億 4,274 万円 事務費 36 万円

財源内訳

国の負担額 1 億 7,166 万円 市の負担額 8,576 万円
道の負担額 8,568 万円

農業競争力基盤強化特別対策事業

決算額 1,221 万円
(予算額 1,270 万円)



担当課 農政課
電話 0164-26-2255

農業を持続的に発展させるため農地の生産基盤（区画整理や暗渠排水等）と公共性の高い基幹水利施設の整備を展開することを目的とし、土地改良事業に対する農家負担の軽減対策として市と国と北海道がともに一定の割合で負担しました。

主な内容と経費

区画整理・排水 1,221 万円

財源内訳

国の負担額 599 万円
道の負担額 311 万円
市の負担額 311 万円
(うち借入金 310 万円)

深川未来ファーム運営支援事業

決算額 3,950 万円
(予算額 3,950 万円)



深川市、JA きたそらち、株式会社深川振興公社の出資により設立した「株式会社深川未来ファーム」(農業法人)は、農業生産による利益を確保し、経営を行う農業法人であるとともに、本市の基幹産業である農業の担い手を確保・育成し、優良農地の円滑な継承を推進する役割も担っています。

本市では、持続可能な農業の構築を図るため、株式会社深川未来ファームが将来にわたって、これらの役割を果たすことができるよう、その運営を支援しました。

主な内容と経費

事業実施に必要な運営経費に対する交付金 3,950 万円

財源内訳

市の負担額 3,950 万円
(うち借入金 2,300 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

都市農村交流センター維持管理費 (アグリ工房まあぶ)

決算額 6,427 万円
(予算額 6,438 万円)



音江地区の豊かな自然環境に囲まれた「深川市農村交流センターアグリ工房まあぶ」において、都市住民の皆さんが農業に親しみながら交流する場を提供し、農業・農村の活性化を図る事業を展開しました。

●まあぶ入館料

大人(中学生から) 500 円 団体割引(15 名以上) 450 円

子供(小学生から) 300 円 団体割引(15 名以上) 250 円

●コテージ使用料

宿泊利用料金(1 棟定員 8 名) 通常 15,000 円

7 月 15 日～8 月 31 日、左記以外の土日、祝祭日前日 16,500 円

5 枚綴回数券 60,000 円

主な内容と経費

指定管理者による施設管理委託料等 6,427 万円

財源内訳

市の負担額 6,427 万円

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

農業次世代人材投資事業

決算額 228 万円
(予算額 228 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対して資金を交付しました。要件を満たす就農者に対し、年間最大 150 万円(夫婦 225 万円)を最長 5 年間支給するものです。

財源の内訳 国の負担額 227 万円 市の負担額 1 万円

経営所得安定対策推進事業

決算額 1,500 万円
(予算額 1,500 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

経営所得安定対策の実施に伴う交付金交付事務や、生産数量の目安の設定・配分などを推進します。

財源の内訳

国の負担額 1,107 万円 市の負担額 393 万円

地域おこし協力隊

決算額 1,499 万円

(予算額 2,551 万円)



地域外の人材を積極的に受け入れ、定住・定着を図り、地域の活力維持・強化に資するため、深川市地域おこし協力隊に新規3名を含む計4名を任用しました。隊員は、それぞれ目標や課題意識を持ち、地域活性化に資する取組みを推進しました。

主な内容と経費

地域おこし協力隊員の活動に要する経費 1,499 万円（4 名分）

財源内訳

市の負担額	1,361 万円
その他の収入	138 万円

【協力隊員活動内容】

1. 就農研修等の農作業支援活動
2. グリーンツーリズム等の都市農村交流事業の推進活動
3. 豚肉加工品等の製造・開発
4. 高齢者生活支援コーディネート

担当課 農政課
電話 0164-26-2255
地域振興課
電話 0164-26-2276
高齢者支援課
電話 0164-26-2644

中山間地域等直接支払事業

決算額 2 億 7,955 万円

(予算額 2 億 7,966 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

傾斜地が多く作業が困難である条件的に不利な中山間地域に対し、資金的な援助を行い、耕作放棄地の発生防止や適正な農業生産活動を通じて、農業・農村の持つ役割を維持していく制度です。

財源の内訳 国の負担額 1 億 3,981 万円 道の負担額 6,987 万円 市の負担額 6,987 万円

非農用地利活用促進事業

決算額 560 万円

(予算額 560 万円)

担当課 農業委員会
電話 0164-26-2385

農地と隣接する離農跡地を農地に転換し、作業効率の向上と農村環境の保全を図ることを目的として、離農跡地の整備・地目変更登記費用の助成を行いました。

財源内訳 市の負担額 560 万円

家畜導入等事業

決算額 2 億 230 万円

(予算額 2 億 7,000 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

畜産経営などの安定を図るため、農業者等が行う肉用繁殖牛、肉用肥育牛等の導入、及び乳用牛、肉用牛に対する受精卵移植などに対し、農協を通して農業者等に無利子資金の貸付を実施しました。

財源の内訳 市の負担額 2 億 230 万円

有害鳥獣駆除事業

決算額 1,917 万円

(予算額 2,063 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

農作物等に被害を及ぼすエゾシカなどの有害鳥獣を銃やワナにより捕獲し、有害鳥獣による農作物被害の防止を推進しました。
また、有害鳥獣処理施設で深川市で捕獲された個体の適正な処理を実施しました。

財源内訳 市の負担額 1,917 万円

未来につなぐ森づくり推進事業

決算額 1,922 万円

(予算額 1,938 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

森林の持つ多面的機能を重視した森づくりを目指すため、人工造林（樹木の植栽）事業の国等の補助残の一部に、道と市が補助し、森林所有者の費用負担を軽減しました。

財源内訳 道の負担額 1,182 万円 市の負担額 740 万円

畑作構造転換事業

決算額 2,085 万円

(予算額 2,085 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

JAきたそらちが実施する、地域の主要な畑作物である「そば」の排水対策の取り組み及び、「種子用馬鈴しょ」のり病率低減の取り組みに対して支援しました。

<実績>

・そば排水対策	79件	904.85ha
・種子用馬鈴しょり病率低減	4件	27.8ha

財源内訳

国の負担額 2,085 万円

強い農業・担い手づくり総合支援
交付金

決算額 2,337 万円

(予算額 2,337 万円)

担当課 農政課
電話 0164-26-2255

地域の担い手（人・農地プランに位置付けられた中心経営体など）の育成・確保を推進するため、農業用機械等の導入を支援しました。

財源の内訳 国の負担額 2,337 万円

企業誘致等推進事業

決算額 5,031 万円

(予算額 5,047 万円)



企業立地優遇制度紹介パンフレットを作成し企業誘致や既存企業の支援を図るほか、企業立地優遇制度に基づく助成などにより、進出された企業のフォローに努めました。

主な内容と経費

進出企業に対する助成 4,908 万円

パンフレット作成・広里工業団地維持管理等経費 123 万円

財源内訳

市の負担額 4,977 万円 (うち借入金 90 万円)

その他の収入 54 万円

担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276

商工振興

決算額 1,547 万円

(予算額 1,548 万円)



魅力ある商店街づくりに向けて、深川商工会議所などが実施する各種振興事業への支援やコンベンション機能（大規模会議）の確保支援により都市機能の維持と商業の活性化を推進しました。

主な内容と経費

空き地空き店舗対策などの委託料 45 万円

中心商店街活性化事業補助金（商店街回遊事業等） 70 万円

創業支援事業補助金 25 万円

深川商工会議所に対する交付金 230 万円

深川青年会議所に対する交付金 17 万円

都市コンベンション機能確保に対する補助金 1,130 万円

その他の経費 30 万円

財源内訳

市の負担額 1,547 万円

担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

中小企業支援事業

決算額 2 億 2,133 万円

(予算額 2 億 2,995 万円)



市内の中小企業の維持発展のため、金融機関と連携しながら、資金の融資を促進するとともに、中小企業相談業務や保証料、利子の補給の支援などにより、中小企業の育成を推進しました。

主な内容と経費

中小企業に対する相談業務 842 万円

中小企業振興資金の貸付保証料と利子補給 217 万円

中小企業等資金融資・保証融資利子補給 1,330 万円

商店街振興組合連合会に対する商店街活性化事業補助金 503 万円

中小企業保証融資と振興資金の預託金 1 億 9,200 万円

その他の経費 41 万円

財源内訳

市の負担額 2,933 万円

その他の収入 1 億 9,200 万円

担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

2 商業・サービス業

プラザ深川維持管理

決算額 772 万円
(予算額 790 万円)



担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

中心市街地の活性化と市民の交流促進とバス待合所も兼ねた施設です。

主な内容と経費

施設の管理などの委託	501 万円
施設の光熱水費など	271 万円

財源内訳

利用者の負担額	40 万円
市の負担額	724 万円
その他の収入	8 万円

3 ものづくり産業

地域資源活用施設 (アップルランド 山の駅おとえ)

決算額 1,491 万円
(予算額 1,506 万円)



担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276

登山者などの休憩や憩いの場所となるよう円滑な維持管理に努めるとともに、果実を活用した特産品開発及び販路拡大に取り組んだほか、シードル等の原料確保のため、りんご樹園地の整備を推進しました。

主な内容と経費

指定管理者による施設管理業務委託	1,239 万円
樹園地整備に要する経費	175 万円
その他の経費	77 万円

財源内訳

市の負担額	1,491 万円
-------	----------

4 観光・交流

道の駅維持管理事業

決算額 2,169 万円
(予算額 2,267 万円)



担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

米のまち「ふかがわ」のイメージや豊かな地域資源の情報を道の駅「ライスランドふかがわ」で発信し、農産物をはじめとする特産品や観光をPRするとともに、ふかがわの観光の拠点として多くの方が立ち寄り、そして利用者に親しまれる満足度の高い道の駅となるよう維持・管理運営に努めました。

主な内容と経費

指定管理者による施設管理業務委託	1,098 万円
施設の光熱水費	813 万円
道の駅活性化に対する補助金	150 万円
その他の経費	108 万円

財源内訳

市の負担額	1,693 万円
その他の収入	476 万円

観光振興事務

決算額 1,182 万円

(予算額 1,229 万円)



担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

(一社)深川観光協会と連携し、深川市のPRや情報発信に努めるとともに、道の駅から中心商店街への観光客の誘導を図る事業を展開し、深川観光の推進を図りました。

また、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光需要を回復するため、マイクロツーリズム(短距離観光)圏内にターゲットを絞ったツアーや地域情報誌等による情報発信を実施しました。

主な内容と経費

あさひかわ観光誘致宣伝協議会負担金	8 万円
旭川空港利用拡大期成会負担金	2 万円
(一社)深川市観光協会交付金	250 万円
観光国際化等推進事業補助金	65 万円
北空知広域観光推進交付金	800 万円
深川まちなか魅力発見事業補助金	25 万円
その他の経費	32 万円

財源内訳

市の負担額 1,182 万円

オートキャンプ場維持管理

決算額 943 万円

(予算額 962 万円)

担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

深川市オートキャンプ場(まあぶオートキャンプ場)の維持管理経費です。

財源内訳 市の負担額 892 万円 その他の収入 51 万円

勤労者生活資金融資

決算額 601 万円

(予算額 603 万円)



中小企業で働く労働者の生活の安定と福祉の増進を図るため、臨時かつ緊急に必要とする資金を融資します。

融資の内容は、100万円を上限に4年以内の融資を行い、支払利息のうち、0.7%分について利子補給を行います。

主な内容と経費

勤労者生活資金融資預託金	600 万円
その他の経費	1 万円

財源内訳

市の負担額 1 万円
その他の収入 600 万円

担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

公共交通確保対策（路線バス等）

決算額 2,595 万円

（予算額 2,639 万円）



路線バスの事業者に対し、市内のみを運行する4路線の赤字分を全額助成するとともに、国・道の補助金が減額されている関係市町村と本市を結ぶ地域間幹線系統（国庫補助路線）4路線及び広域生活路線（北海道補助路線）2路線について、補助額分の2分の1、あるいは経常収支不足分を関係市町とともに助成しました。

また、深川市地域公共交通活性化協議会へ交付金を交付し、路線バス「更進線」・「芦旭線」の代替交通や公共交通空白地域の日常生活の移動手段を確保するため、デマンド交通の実証実験の実施に向け、協議を進めました。

担当課 企画財政課
電話 0164-26-2246

主な内容と経費

生活交道路線維持対策事業費補助金（6路線分）	2,584 万円
深川市地域公共交通活性化協議会負担金	6 万円
その他の経費	5 万円

財源内訳

市の負担額	1,995 万円
その他の収入	600 万円

高齢者バス利用料金助成事業

決算額 483 万円

（予算額 566 万円）



市内公共交通の地域間格差の解消や、高齢者の積極的な社会参加の促進と福祉の増進に資するため、70歳以上の方が、最寄りのバス停から中心市街地など、一定区間の路線バスを定額で利用できるよう、市が助成しました。

主な内容と経費

乗車券等発行、事業周知	16 万円
路線バス利用料金	467 万円

<実績>

令和2年度末 登録者数	828 人
令和2年度 延利用者数	18,704 人

財源内訳

利用者の負担額	290 万円
市の負担額	193 万円

担当課 企画財政課
電話 0164-26-2246

橋梁の修繕

決算額 1億2,378万円

(予算額 1億2,610万円)



担当課 都市建設課
電話 0164-26-2306

市民の皆様が安全かつ快適に通行ができるよう、橋梁の修繕、点検等を実施しました。

主な内容と経費

橋梁の修繕	9,505万円	5橋
橋梁点検	2,873万円	67橋

財源内訳

国の負担額	7,519万円
市の負担額	4,859万円
(うち借入金 3,770万円)	

除排雪事業

決算額 3億8,141万円

(予算額 3億8,220万円)



担当課 都市建設課
電話 0164-26-2313

冬期間の除排雪業務により、安全で快適な道路交通を確保しました。

＜除排雪を実施している路線数＞

車道564路線(約386km)、歩道49路線(約54km)

主な内容と経費

除排雪等業務委託	3億3,958万円
直営除排雪などの経費	3,183万円
除排雪事業助成金	1,000万円

財源内訳

市の負担額	3億8,126万円(うち借入金280万円)
その他の収入	15万円

生活安心除雪サービス事業

決算額 976万円

(予算額 1,003万円)



担当課 都市建設課
電話 0164-26-2313
社会福祉課
電話 0164-26-2144

市内に除雪サービスセンターを設置し、高齢などの理由で、除雪に苦慮されている市民の相談や問い合わせの窓口を設け、雪国の快適な生活環境づくりに努めました。

主な内容と経費

相談窓口設置にかかる費用	589万円
福祉除雪にかかる費用	387万円

財源内訳

市の負担額	976万円
(うち借入金 400万円)	

道路維持補修

(社会資本整備総合交付金事業・道路維持路盤改良含む)

決算額 6,544 万円

(予算額 6,605 万円)



担当課 都市建設課
電話 0164-26-2313

市民の皆さんが、安全に車輛の通行や歩行が出来るように、道路の維持管理、道路施設の維持管理を行いました。

主な内容と経費

道路清掃・街路樹管理・施設管理などの経費	1,261 万円
道路の補修・修繕などの経費	3,707 万円
市道補修工事	1,212 万円
道路愛護事業交付金	364 万円

財源内訳

国の負担額	271 万円
市の負担額	4,821 万円
(うち借入金)	450 万円)
その他収入	1,452 万円

道路網の整備

決算額 4 億 730 万円

予算額 4 億 950 万円



担当課 都市建設課
電話 0164-26-2306

市民の皆様の安全で円滑な交通の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した道路の改良・舗装などの整備を行いました。

主な内容と経費

道路網の整備 4 億 730 万円 13 路線 2,749m

財源内訳

国の負担額	1 億 5,150 万円
市の負担額	2 億 5,580 万円
(うち借入金)	2 億 3,660 万円)

交通安全の推進

決算額 992 万円

(予算額 1,048 万円)

担当課 総務課自治防災室
電話 0164-26-2215

交通安全意識の高揚を図るため、各機関・団体と連携して啓発活動などの交通安全運動を推進するとともに、市民の皆さんが安心して通行できるように交通安全施設などの整備を行いました。

財源内訳 市の負担額 989 万円 その他収入 3 万円

水道事業

決算額 7億4,603万円

(予算額 7億7,112万円)



水道事業は、配水管布設工事及び道路改良事業等に伴う移設工事等、配水管網の整備と給水サービスの向上を図り、安定した水の供給に努めました。

経営状況については、配水及び給水施設の老朽化による修繕費などの支出が多い状況で、2,901万円の純損失となりました。

また、年度末未使用補てん財源額は、前年度より2,956万円増加の3億7,372万円となりました。

主な内容と経費

受水費（水の購入費）	2億	4,245万円
配水管等修繕費		9,362万円
配水管布設		750万円
配水管改修事業費		5,177万円
その他の経費	3億	5,069万円

主な財源

利用者の負担額	4億	6,001万円
市の負担額		7,606万円
その他の収入	1億	3,371万円
(うち借入金 3,580万円)		

担当課 上下水道課
電話 0164-26-2365

下水道事業・農業集落排水事業 ・個別排水処理施設整備事業

決算額 9億2,276万円

(予算額 10億1,660万円)



公共下水道事業は、雨水管の整備、「深川市ストックマネジメント計画」に基づく音江浄化センター外の更新工事及び国道・道路の無電柱化事業による下水道管移設工事を実施し、農業集落排水事業は、排水施設の機能保全対策及び維持管理等の最適化を図るため「最適整備構想策定」を行いました。また、公共下水道と農業集落排水事業区域外では、水洗化と生活雑排水の処理を行うため、個別排水処理施設整備事業により合併処理浄化槽を設置し、住環境の整備に努めました。

なお、年度末接続戸数は、下水道事業8,823戸、農業集落排水事業850戸、個別排水処理施設整備事業770戸となりました。

主な内容と経費

維持管理費	6億	9,905万円
下水道等整備費	1億	3,288万円
その他の経費		9,083万円

財源内訳

利用者の負担額	3億	4,724万円
国の負担額		4,876万円
市の負担額	3億	6,636万円
その他の収入	1億	6,040万円

担当課 上下水道課
電話 0164-26-2365

「立地適正化計画」の策定

決算額 345 万円

(予算額 351 万円)



少ない人口であっても市民生活の満足度が高められるようなまちを目指すため、医療・福祉・商業・文化などの都市施設や住居等が集積した「コンパクトなまちづくり」の推進に向け、「立地適正化計画」を策定しました。

主な内容と経費

計画策定委託 345 万円

財源内訳

国の負担額 345 万円

担当課 都市建設課
電話 0164-26-2304

公園維持管理

決算額 4,966 万円

(予算額 4,985 万円)



市民の憩いの場や子ども達の遊び場として、公園の維持管理を行いました。

主な内容と経費

清掃・草刈等維持管理費	4,095 万円
電気料・水道料・灯油代等	398 万円
花壇用花苗購入	7 万円
公園遊具等修繕費	149 万円
公園敷地賃借料	76 万円
その他の経費	241 万円

財源内訳

市の負担額	4,945 万円
その他の収入	21 万円

担当課 都市建設課
電話 0164-26-2313

民間住宅等助成事業

決算額 4,421 万円

(予算額 4,500 万円)



地域の活性化に寄与する活力ある住宅・住環境づくり等を促進するため、新築等の工事を行う方に対し費用の一部を助成しました。

主な内容と経費

住宅持家促進助成	1,380 万円 / 17 件
住宅リフォーム助成	2,691 万円 / 157 件
中古住宅等取得助成	60 万円 / 2 件
老朽空き家住宅解体助成	273 万円 / 13 件
その他	17 万円

財源内訳

国の負担額	608 万円
市の負担額	3,813 万円
(うち借入金 1,950 万円)	

担当課 建築住宅課
電話 0164-26-2323

2 住環境

あけぼの団地建設事業

決算額 1億3,517万円

(予算額 1億3,605万円)



狭小で老朽化した公営住宅の建替えを進めるため、ユニバーサルデザインを取り入れた1棟4戸の市営住宅の建設と駐車場整備工事を行い、快適な住まいの提供に努めました。

主な内容と経費

鉄筋コンクリート造平屋建て1棟4戸	1億2,955万円
駐車場整備	347万円
その他	215万円

財源内訳

国の負担額	5,560万円
市の負担額	7,957万円
	(うち借入金 7,820万円)

担当課 建築住宅課
電話 0164-26-2323

3 市民生活の安全

防災対策

決算額 659万円

(予算額 728万円)



深川市地域防災計画を基に、市民の皆さんが地震や水害など災害への備えを学ぶため、防災教室の開催などに努めました。

また、地域の皆さんが自分たちの地域は自分たちで守るという自覚や連帯感に基づき、町内会等を単位として自主的に組織する自主防災組織の設立を推進しました。

主な内容と経費

非常用備蓄品等購入	232万円
その他の経費	427万円

財源内訳

道の負担額	60万円
市の負担額	217万円
その他の収入	382万円

担当課 総務課自治防災室
電話 0164-26-2215

消防・救急事業

決算額 6億8,809万円

(予算額 6億8,809万円)



担当課 消防本部総務課
電話 0164-22-3160

老朽化した通信指令室を最新の機能を有する高機能消防指令センターとして更新し、併せて、洪水発生時の浸水対策として施設を1階から2階へ移設しました。また、老朽化した救急車1台について、高度な救命処置資機材を装備した高規格救急自動車に更新しました。

大災害に対応するべく消防団による効果的な救助活動を図るため救助資機材を整備したほか、救命率向上を目指し、新型コロナウイルス感染症の疑いの有無など、医療機関と綿密な情報の共有を図りながら救急救命活動を行うとともに、感染予防対策を行いながら市民のみなさんへ応急手当の普及啓発に努めました。

- ・令和2年の災害件数 火災 7件 救急 820件 救助 12件
- ・水道消火栓改修数 6基（総設置数 336基）
- ・応急手当普及講習受講者数 174名

主な内容と経費

消防本部に係る経費	6,265万円
消防署に係る経費	3億5,690万円
消防団に係る経費	4,146万円
消防車等の消防施設に係る経費等	2億2,708万円

財源内訳

市の負担額 6億8,809万円（うち借入金 1億5,390万円）

新庁舎建設事業

決算額 9,062万円

(予算額 9,492万円)



新庁舎外観イメージ

担当課 庁舎建設推進室
電話 0164-26-2226

老朽化や耐震性能の不足などの課題を抱える現庁舎について、市民で構成する庁舎整備検討会議や市議会庁舎整備特別委員会での議論をはじめ、市民説明会やパブリックコメント等による意見を踏まえ、深川市新庁舎建設基本設計を策定しました。

また、より詳細な実施設計の策定作業を進めるとともに、新庁舎建設に係る庁舎周辺施設の解体工事、再生可能エネルギー設備の導入に向けた調査を実施するなど、市民の安全・安心を支え、市民に親しまれ利用しやすい庁舎の実現に向けて取り組みを進めました。

主な内容と経費

基本設計・実施設計業務委託（2年目）	6,867万円
※設計期間：令和2年3月～令和3年6月	
庁舎周辺施設解体工事	875万円
再生可能エネルギー熱利用設備導入試験・設計	823万円
その他の経費	497万円

財源内訳

市の負担額 8,657万円（うち借入金 5,220万円）
道の負担額 405万円

ごみの収集及び処理

決算額 3億5,121万円

(予算額 3億5,470万円)



担当課 環境課
電話 0164-26-2444

家庭から排出されるごみを収集し、北空知衛生センター組合ごみ処理施設において中間処理をし、ごみの資源化を行いました。

中間処理後の燃えるごみは、中・北空知廃棄物処理広域連合において焼却処理しました。

また、資源化できないごみは、最終処分場で埋立処分を行いました。

主な内容と経費

家庭ごみの収集 9,298万円
ごみ処理（施設の維持管理を含む）2億5,605万円
ごみの減量推進 218万円

財源内訳

利用者の負担額 5,461万円
市の負担額 2億8,157万円
その他の収入 1,503万円

令和2年度のごみの処理量

(単位：t)

	燃えるごみ	燃えないごみ	生ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計
家庭系	2,303	562	947	62	776	4,650
事業系	1,186	221	499	—	61	1,967
計	3,489	783	1,446	62	837	6,617

環境保全等

決算額 400万円

(予算額 427万円)



担当課 環境課
電話 0164-26-2444

環境基本計画を推進するため、市環境衛生協会などとも連携を図りながら環境の保全を推進するとともに、狂犬病予防注射、飼い犬の登録、野犬の捕獲を実施するなど、安全で衛生的な環境づくりに取り組みました。また、市内墓地施設の適正な維持管理に努めました。

主な内容と経費

環境保全 98万円
防疫予防・畜犬登録等 103万円
墓地の維持管理・整備 199万円

財源内訳

利用者の負担額 150万円
市の負担額 250万円

移住・定住の推進 (移住定住サポートセンター)

決算額 1,106 万円
(予算額 1,250 万円)



移住・定住を促進するためワンストップ窓口を設置し、移住支援員によるきめ細やかな移住相談対応や移住体験事業などを実施しました。また、市内事業所や関係機関団体等で構成する深川市移住定住サポートセンター運営協議会と連携し、移住・定住につながる各種取り組みを行いました。

主な内容と経費

移住支援員人件費 601 万円
移住定住サポートセンター運営協議会交付金 280 万円
その他の経費 225 万円

財源内訳

市の負担額 966 万円 (うち借入金 40 万円)
利用者の負担額 140 万円

担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276

1 人材の育成

若年者人材力向上環境整備事業

決算額 270 万円
(予算額 360 万円)



地域や社会で活躍する人材の育成、確保を図るとともに、深川自動車学校の持続的な教習環境の支援及び市内高等学校の学生確保に向けた魅力ある学校づくりに資するため、若年者を対象に普通自動車運転免許取得に係る経費の一部を助成しました。

主な内容と経費

若年者人材力向上環境整備助成金 270 万円

財源内訳

市の負担額 270 万円

担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276

2 学校教育

一已小学校屋内運動場 暖房設備改修

決算額 5,863 万円
(予算額 5,887 万円)



昭和41年建設の一已小学校屋内運動場について、暖房用ボイラーの経年劣化及び屋内運動場の温度が市内の学校と比べて低いことから暖房設備の改修工事を行いました。

主な内容と経費

工事請負費：5,665 万円

設計委託料：198 万円

財源内訳

市の負担額 5,863 万円（うち借入金 5,600 万円）

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

拓殖大学北海道短期大学振興

決算額 4,930 万円
(予算額 4,976 万円)



拓殖大学北海道短期大学の入学生確保に向けた取り組みや、伝統のミュージカル公演などの地域交流事業を支援しました。

主な内容と経費

大学振興助成金（市内高校生入学支援等） 4,262 万円

後援会事業助成金 296 万円

入学生自立生活助成金 336 万円

地域交流事業助成金 20 万円

その他の経費 16 万円

担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276

財源内訳

市の負担額 4,930 万円

(うち借入金 3,190 万円)

小中学校管理・運営

決算額 1億1,683万円

(予算額 1億2,045万円)



担当課 学務課
電話 0164-26-2332

児童生徒の通う学校施設の、良好な教育環境の管理に努めました。
令和2年度は、一已中学校の机・椅子の更新を行いました。

主な内容と経費

小学校6校の管理運営費 8,188万円
(管理費 5,432万円、営繕費 1,600万円、教材・教具 984万円、その他 172万円)

中学校2校の管理運営費 3,495万円
(管理費 2,405万円、営繕費 120万円、教材・教具 901万円、その他 69万円)

＜人件費は別科目に計上＞

財源内訳

市の負担額 1億1,209万円 その他の収入 95万円
基金からの繰入金 379万円

学習サポートプログラム事業

決算額 168万円

(予算額 178万円)



担当課 学務課
電話 0164-26-2332

児童生徒の確かな学力を育むため、各学校の取り組みを支援する学習指導専門員を教育委員会に配置するとともに、児童生徒の学力向上に資する各種取り組みを行いました。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う影響から、長期休業期間を短縮したため、チャレンジ深川夏・冬は中止しました。

主な内容と経費

長期休業中における「チャレンジ深川」 0万円

小学校及び中学校の「放課後教室」 168万円

＜人件費は別科目に計上＞

財源内訳

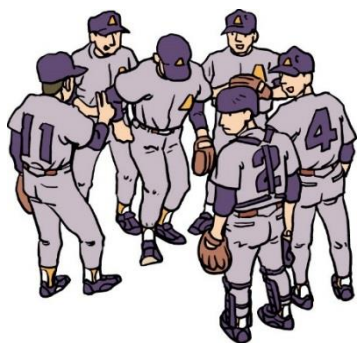
道の負担額 2万円

市の負担額 166万円 (うち借入金 140万円)

公立高校の魅力づくり事業

決算額 851万円

(予算額 946万円)



担当課 学務課
電話 0164-26-2332

市内にある深川西高等学校と深川東高等学校の公立高校2校は、少子化の影響を受けて、入学者数の減少が課題となっています。現状の2校体制維持のため、市内公立高等学校の魅力ある学校づくりの取り組みに対し支援を行いました。

主な内容と経費

資格試験、研修助成等：604万円

通学交通費助成：196万円

部活動支援：51万円

財源内訳

市の負担額 851万円

GIGA スクール構想に伴う ICT 環境機器整備

決算額 1 億 757 万円
(予算額 1 億 758 万円)



担当課 学務課
電話 0164-26-2332

GIGA スクール構想に伴い、小中学校のネットワーク環境の整備や、児童生徒に一人一台学習者用タブレット端末等を整備しました。

主な内容と経費

小中学校ネットワーク環境整備	4,290 万円
学習者用タブレット端末等整備	5,684 万円
教職員研修	50 万円
GIGA スクールサポーター委託	450 万円
電子黒板	216 万円
デジタル教科書	67 万円

財源内訳

国の負担額	5,604 万円
市の負担額	2,117 万円 (うち借入金 1,900 万円)
地方創生臨時交付金	3,036 万円

スクールバス整備事業

決算額 953 万円
(予算額 962 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

平成8年に購入した納内地区のスクールバスの更新を行いました。

財源内訳

国の負担額	375 万円
市の負担額	578 万円 (うち借入金 540 万円)

要保護・準要保護児童生徒援助 (就学援助)

決算額 1,374 万円
(予算額 1,448 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

小中学校において経済的に援助を必要とする児童生徒及び就学予定者の保護者へ、就学に必要な学用品費や給食費等の助成(就学援助)を行い、保護者の経済的負担の軽減を図りました。

財源内訳 市の負担額 1,374 万円

学校体育

決算額 466 万円
(予算額 506 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、陸上記録会や中体連などの各種大会は中止となりましたが、児童生徒の体育技術及び体力の向上を図りました。

財源内訳 市の負担額 466 万円

北空知圏学校給食組合への負担金

決算額 1 億 6,701 万円
(予算額 1 億 6,820 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

学校給食費については、平成27年度から北空知1市4町で組織する「北空知圏学校給食組合」が設置する学校給食調理施設を利用しているため、本組合に対して運営費や材料費などの経費を深川市が負担金として支出しました。

財源内訳 利用者の負担額 6,120 万円 市の負担額 1 億 581 万円

2 学校教育

情報教育の推進

決算額 794 万円
(予算額 1,563 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

コンピュータ教室において、児童生徒に一台ずつ教育用コンピュータを配置するなど、小中学校での情報活用能力の育成・向上を図りました。

財源内訳 市の負担額 794 万円

スクールバス運行

決算額 7,510 万円
(予算額 7,591 万円)

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

学校統合による遠距離通学者に対し、児童生徒の安全確保に配慮し、円滑なスクールバスの運行を行いました。

財源内訳 市の負担額 7,510 万円

3 芸術・文化・スポーツ

桜山パワーアップロード改修

決算額 4,842 万円
(予算額 4,842 万円)



本市で合宿を行う陸上競技団体等からの強い要望等を受けて、令和元年度から3カ年計画で取り進めてきた桜山パワーアップロードの2年次の改修工事を実施しました。

主な内容と経費

改修工事費 4,842 万円（3年次の2）

財源内訳

市の負担額 4,842 万円（うち借入金 4,840 万円）

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

音江広里交流館維持管理 (愛称：エフパシオ)

決算額 656 万円
(流用後予算額 659 万円)



文化・スポーツ合宿等による交流人口の増加を図る宿泊施設として、開設した音江広里交流館（愛称：エフパシオ）の指定管理料などで。令和2年4月より新たにトレーニング室を開設しました。

施設の管理運営は指定管理者である「株式会社スポーツピア」が行いました。

〇令和2年度実績

総宿泊数 1,348 泊

内訳：スポーツ合宿 24 チーム

実人数 386 人、延べ宿泊数 988 泊

(文化合宿なし)

主な内容と経費

施設管理委託料 445 万円
(うちトレーニング室 205 万円)
その他維持管理に要する経費 211 万円

財源内訳

市の負担額 656 万円

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

スポーツ合宿招致

決算額 295 万円

(補正後予算額 378 万円)



担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

スポーツを通じた活力あるまちづくりの推進を図るため、スポーツ合宿のまちとして知名度の向上に努め、道外の実業団や大学を始めとする陸上競技部の合宿招致活動を実施しました。

○令和2年度実績

実業団 10 チーム、大学等 55 チーム

実人数 1,394 人、延べ宿泊数 2,868 泊

主な内容と経費

実業団・大学への要請	89 万円
合宿チーム送迎	190 万円
施設使用補助	7 万円
その他の経費	9 万円

財源内訳

市の負担額	295 万円
-------	--------

総合運動公園体育施設維持管理

決算額 2 億 4,365 万円

(補正後予算額 2 億 4,375 万円)



担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

総合体育館・総合運動公園体育施設の指定管理料などです。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境の維持に努めました。

令和2年度はスポーツ振興くじ（toto）の助成を受け、市民テニスコートにおいて、人工芝の全面張りかえや排水機能の向上などの大規模改修を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「NPO法人 深川市スポーツ協会」が行いました。

主な内容と経費

指定管理者に係る委託料	9,025 万円
深川市民テニスコート改修工事	1 億 2,255 万円
その他施設維持管理に係る経費	3,085 万円

財源内訳

利用者の負担額	413 万円
市の負担額	2 億 746 万円（うち借入金 9,850 万円）
スポーツ振興くじ助成金	2,749 万円
その他収入	457 万円

文化交流ホール施設維持管理

決算額 4,794 万円

(補正後予算額 4,805 万円)



文化交流ホール「み・らい」は、芸術文化の創造及び生涯学習活動の拠点施設の一つとして、演劇やコンサートなどの鑑賞事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「NPO 法人深川市舞台芸術交流協会」が行いました。

主な内容と経費

指定管理者に係る委託料	3,690 万円
芸術鑑賞等事業に係る経費	275 万円
その他施設維持管理に係る経費	829 万円

財源内訳

利用者の負担額	409 万円
市の負担額	4,040 万円
基金からの繰入金	345 万円

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

生きがい文化センター管理運営

決算額 9,977 万円

(流用後予算額 9,988 万円)



生きがい文化センターは、施設の維持管理及び図書館、郷土資料館、天体ドームなどの各施設に応じた各種文化事業並びに放課後の子どもたちの安全な居場所となる生き生きスポット事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「株式会社スポーツピア」が行いました。

主な内容と経費

指定管理者に係る委託料	9,519 万円
図書管理用システム	194 万円
その他図書館の管理等に係る経費	8 万円
その他施設維持管理に係る経費	256 万円

財源内訳

利用者の負担額	130 万円
市の負担額	9,846 万円
その他の収入	1 万円

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

パークゴルフ場維持管理

決算額 2,503 万円

(流用後予算額 2,514 万円)

有料パークゴルフ場である「桜山パークゴルフ場」「深川リバーサイドパークゴルフ場」の維持管理経費です。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境の維持に努めました。

主な内容と経費

桜山パークゴルフ場維持管理経費	909 万円
深川リバーサイドパークゴルフ場維持管理経費	1,594 万円

財源内訳

利用者の負担額	294 万円
市の負担額	2,209 万円

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

アートホール東洲館管理運営

決算額 639 万円
(予算額 664 万円)

アートホール東洲館は、書をはじめとして絵画などの鑑賞事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「深川市美術交流協会」が行いました。

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

主な内容と経費
指定管理者に係る委託料 639 万円

財源内訳
市の負担額 638 万円
その他の収入 1 万円

温水プール施設維持管理

決算額 6,790 万円
(予算額 6,793 万円)

温水プールの指定管理料などです。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境の維持に努めました。

施設の管理運営は、指定管理者である「株式会社 スコーレ」が行いました。

担当課 生涯学習スポーツ課
電話 0164-26-2343

主な内容と経費
指定管理者に係る委託料 6,628 万円
その他施設維持管理に係る経費 162 万円

財源内訳
市の負担額 6,790 万円

ふるさと納税

決算額 2億1,504万円

(予算額 2億2,661万円)



まちづくりのサポーターとなるふるさと納税寄附者の増加を図るためのPRを行ったほか、特産品を活用した返礼品を贈ることにより、地場産品の振興を図りました。

主な内容と経費

ふるさと納税寄附者への返礼品代	1億1,121万円
サイト利用・決済手数料、返礼品送料	1億277万円
その他の経費	106万円

<実績>

ふるさと納税寄附額	4億1,771万円
ふるさと納税寄附件数	1万4,356件

財源内訳

ふるさと納税寄附金からの充当額	2億1,504万円
-----------------	-----------

担当課 地域振興課
電話 0164-26-2276
税務課
電話 0164-26-2166

マルチメディアセンター管理運営

決算額 618万円

(予算額 620万円)



マルチメディアセンターでは、高齢者や初心者向けの基本操作から中級者向けのオフィスソフト活用までのパソコン教室、タブレット端末の講習としてiPad講座を開催しています。また、「北空知地域情報ポータルサイト『深ナビ』」の運営管理や利用者支援を実施しました。

主な内容と経費

運営業務委託に係る経費	590万円
通信回線や電話に係る経費	21万円
その他	7万円

パソコン教室開催実績

開催回数	119回 (H31実績129回)
受講者数	延べ1,116人 (H31実績1,296人)

財源内訳

市の負担額	618万円
-------	-------

担当課 総務課デジタル推進室
電話 0164-26-2711

統計調査

決算額 1,134万円

(予算額 1,190万円)



国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、国が行う最も基本的な統計調査として5年毎に実施される国勢調査を実施しました。

また、工業統計調査や学校基本調査をはじめとする各種統計調査も実施しました。

主な内容と経費

国勢調査に係る経費	1,130万円
その他統計調査に係る経費	4万円

財源内訳

道の負担額	1,114万円
市の負担額	20万円

担当課 総務課
電話 0164-26-2228

特別定額給付金

決算額 20億3,808万円
(予算額 20億6,920万円)



国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による「特別定額給付金」を給付しました。

主な内容と経費

特別定額給付金 20億2,560万円
その他の経費 1,248万円

<実績>

給付世帯数 1万845世帯

担当課 商工労政課
電話 0164-26-2264

財源内訳

国の負担額 20億3,767万円
その他収入 41万円

地方創生に関する事業

令和2年度
深川市の決算

北空知圏農産物学校給食等 利活用促進事業

決算額 314万円
(予算額 400万円)



地場産農産物及びその加工品の学校給食等への利活用と事業化・販売促進のための広域連携事業を行っている北空知圏地場産農産物利活用推進協議会に対して、生産資材費や食育推進費などの経費を深川市が負担金として支出しました。

主な内容と経費

協議会に対する負担金 314万円

財源内訳

国の負担額 157万円
市の負担額 157万円

担当課 学務課
電話 0164-26-2332

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、感染拡大の防止のほか、地域経済や住民生活の支援など、地方公共団体が地域の実情に応じて必要な事業を実施できるよう創設された交付金です。

◆ **令和2年度地方創生臨時交付金の総額** **7億969万円**

本交付金を活用した事業は、全66事業・総事業費7億5,790万円です。
ここでは、深川市が令和2年度に実施した事業についてご紹介します。

◆ 事業紹介

■防災備蓄品整備事業
-----4,457万円
避難所等での感染拡大防止のためのマスク、消毒液、間仕切り、室内テント、段ボールベッドなどを購入。

■都市農村交流センター換気機能向上事業
-----212万円
館内の空調換気設備を整備。

■温水プール感染防止対策事業
-----261万円
ロッカーの更新によるソーシャルディスタンスの確保など利用環境を改善。

■市立病院感染症対策備品整備事業
-----2,881万円
感染症対策のため自動検温システム、PCR検査用ボックス、電子カルテ端末等を整備。

■医療・介護連携情報共有システム導入事業
-----14万円
医療・介護関係者間でICTを活用して速やかな情報共有ができるシステムを導入。

■消防総合庁舎仮眠室感染防止対策事業
-----371万円
消防署仮眠室の感染対策として、外気導入ができる空調設備を整備。

■救急隊員感染防止対策事業
-----50万円
救急隊員の感染防止対策として、防護服、マスク、消毒液等を整備。



■新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等事業
-----5万円
地域活動支援センターが事業継続するにあたり、マスクや手指洗浄薬、ゴム手袋などを用意することで発生する増嵩経費を補助するもの。

■市立病院感染症対策施設整備事業
-----462万円
感染防止対策に伴う人及び車両の通行の安全確保のための地下通路整備、屋外設置の発熱外来と一般患者の導線を隔離するため出入口用扉の整備等。

■高齢者インフルエンザ予防接種費用特別助成事業
-----2,187万円
接種に係る自己負担金を助成することにより、高齢者が健康で安心して過ごすことができるようにサポートするもの。



■消防隊員感染防止対策事業
-----377万円
新型コロナウイルス感染者の対応をした場合、防火服の洗濯、消毒が必要となるため、代替え防火服を整備。

■社会教育施設感染症対策事業
-----2,353万円
社会教育施設の感染症対策として和式トイレを洋式化。



■市立病院防疫手当支給事業
-----1,282万円
感染リスクや厳しい勤務環境に鑑み、人事院規則に準拠し、防疫手当を支給。

■新型コロナウイルス感染拡大に伴う訪問入浴サービス等体制強化事業
-----16万円
新型コロナウイルス感染拡大に伴う訪問入浴サービス等（移動支援事業）実施によるかかり増し経費の一部助成。

■都市農村交流センター衛生設備整備事業
-----283万円
館内に設置している手洗器具及び浴場の換気設備の整備。

■エフパシオ施設感染症対策事業
-----182万円
換気機能の向上のため、空気清浄機能付エアコン等を整備。

■市立病院感染症対策物品整備事業
-----1,505万円
迅速な診療体制の確立と医療従事者のリスク回避を考慮し、患者の感染状況を迅速に確認するためのPCR検査用試薬等を整備。

■救急防疫手当
-----19万円
感染リスクや厳しい勤務環境に鑑み、人事院規則に準拠し、防疫手当を支給。

■消防総合庁舎換気暖房機器設置工事
-----4,879万円
消防署の冬季の感染症対策として、窓開け換気を行うにあたり暖房機能を向上させ救急医療体制の強化を図る。

■介護予防のためのノルディックウォーキング等普及啓発事業
-----68万円
コロナ禍においても密にならないノルディックウォーキング等の普及及び機材の貸し出し。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

令和2年度
深川市の決算

■高齢者見守り活動団体支援事業

-----905 万円
小地域ネットワークや介護予防サロンの各団体に、必要な見守り活動及び援護活動を継続するための支援。

■高等看護学院オンライン学習環境整備事業

-----607 万円
高等看護学院生の授業確保のため、オンライン授業が実施できる環境を整備する費用。

■学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）

-----18 万円
学校再開等にあたり集団感染リスクを避けるため、保健衛生用品等を整備。

■GIGA スクール授業整備事業

-----99 万円
ICT 活用促進のための教職員の研修会及び機器の整備。

■学校環境向上事業

-----1,086 万円
市内小中学校において、網戸・換気用窓の整備及び体育館トイレの洋式化。

■プレミアム付商品券事業

-----7,877 万円

【財源】

- ・国費（地方創生臨時交付金）5,385 万円
- ・道費（プレミアム付商品券発行支援事業費補助事業）2,492 万円

市内における経済活動の低下が顕著になっていることから、地域内の消費喚起を図ることを目的に、プレミアム付商品券事業を実施。



■公共施設指定管理施設運営支援事業

-----3,600 万円
利用料金制の指定管理施設について、今後の運営継続に向けた取り組みの実施に対し支援。

■高齢者生活支援コーディネーター活動特別助成事業

-----280 万円
生活支援コーディネーターの活動範囲を広げ、支え合い活動の体制整備の促進に対し助成。

■高等看護学院学習環境整備事業

-----1,329 万円
実習施設の受け入れが不可の場合、自学院で学習できるよう人体シミュレーター等の学習教材を整備。

■学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）

-----850 万円
感染対策を徹底しながら児童・生徒の学びの保障をするための取り組みに必要な経費を支出。

■GIGA スクールサポーター配置支援事業

-----225 万円
公立学校情報機器整備費補助金の活用による GIGA スクールサポーターの配置。

■学校施設換気向上及び3密対策事業

-----4,290 万円
学校施設換気向上及び3密対策としての暖房整備（音江小体育館、一巳中教室、多度志小教室）

■休業協力・感染リスク低減支援金事業

-----2,217 万円
北海道が行う「休業協力・感染リスク低減支援金」への上乗せ対応と深川市独自の支援を合わせて行う当該事業を実施するための経費。

■保育園等の感染拡大防止対策協力支援事業

-----270 万円
保育園や放課後児童クラブで、施設での感染予防対策に取り組んでいる事業者に対し協力支援金を支給。

■深川市雇用・売上プロモーションサポート事業

-----183 万円
雇用促進や販路拡大に取り組み、売上回復を図るための広告宣伝事業に取り組む市内事業所を支援。

■在宅介護予防訪問体制強化事業

-----149 万円
訪問活動専用車両を購入し、コロナ禍で外出控え等の高齢者のフレイル予防、安否確認、相談等の訪問活動の強化を図る。

■准看護学院感染症対策支援事業

-----150 万円
准看護学院における感染症対策に伴う経費負担に対し支援。

■学校通信環境対策整備事業

-----32 万円
学校臨時休業及び分散登校における各種情報を、児童・生徒の保護者へ緊急的に伝えるため、民間サービスの「学校安心メール」を活用した通信環境を整備する費用。

■GIGA スクール小中学校端末等整備事業

-----2,374 万円
公立学校情報機器整備費補助金の活用による市内小中学校のタブレット及びブルータの整備。

■安心安全なアウトリーチ支援事業

-----22 万円
市内小中学生を対象としたアウトリーチ事業において、本州から招聘する講師に対する PCR 検査費用を負担。

■障害福祉サービス事業者支援事業

-----150 万円
障がい者の就業場所の休止や生活介護による軽作業等の受注が停滞している中であっても、継続的な障害福祉サービスを提供している事業者に対し支援金を支給。

■交通事業者感染予防協力・支援金事業

-----920 万円
市民の生活交通、貸切バス、市内小中学校へ通う児童・生徒が利用するスクールバスなどの運行を担う事業者に対し支援金を支給。



■通いの場の活動自粛下における介護予防のための支援事業

-----41 万円
介護予防サロン等の通いの場が活動を自粛しているため、自宅に閉じこもりがちな高齢者に対して、「ライスパワー体操」の DVD と、体操の解説パンフレットを作成・配布し居宅での運動を促すなどに取り組む。

■准看護学院学習環境整備支援事業

-----500 万円
准看護学院が感染予防対策の一環として実施する、遠隔・オンライン学習環境整備に伴う経費負担に対し支援金を交付。

■GIGA スクール通信回線等整備事業

-----55 万円
1人1台端末整備により増台した端末を使ったクラウドサービスの活用及び TV 会議システムを利用するための回線増速等の環境整備。

■学びの保障推進事業

-----283 万円
指導者用デジタル教科書や電子黒板等の ICT を活用し、わかりやすく、効率的な授業を展開することで、学習の遅れを取り戻し、学びの保障を行う。

■保育施設等従事者慰労金

-----995 万円
感染予防・拡大防止対策に取り組んでいる保育施設の従事者に対して慰労金を支給。



■集会施設等機能持続化補助事業

-----140 万円
大規模会議が開催可能な集会施設は、本市経済の下支えや雇用の確保などに大きく寄与しているため、施設の持続の一助となるよう感染症対策の取り組みに対し支援。

■特産品オンライン販売促進事業

-----500 万円
オンライン販売サイトの充実や販売促進キャンペーンを実施し、市内特産品の販売を促進。

■深川市住宅助成制度緊急拡大事業
-----1,028 万円
感染対策及び地域活性化を目的とした住宅支援制度の緊急拡充。

■水道料金軽減等事業
-----4,598 万円
「新たな生活様式」の対応による一般家庭への影響緩和のため水道料金の軽減措置。（3ヶ月）

■合宿受入事業者感染対策助成事業
-----194 万円
感染予防対策を実施する市内合宿受入事業者に対し助成。

■そば生産緊急対策事業
-----1,920 万円
そばの大幅な価格下落が見込まれ、翌年度以降の経営継続に向け、販売手数料、保管料に対する支援。



■深川市酒販事業所支援事業
-----80 万円
深川の銘酒等の需要回復を図るため、深川酒販協同組合が取り組むクーポン事業を支援。

■感染予防冬季換気対策支援事業
-----724 万円
一定要件を満たす非課税世帯を対象に冬期間の室内換気対策で生じる灯油等光熱費の増加に対する支援。

■農業者応援農産物等消費拡大事業
-----495 万円
感染症により、価格の低下等の影響を受けた農畜産物等の消費を拡大するためのイベントへの助成。



■農業労働力確保体制整備事業
-----605 万円
農業労働力確保緊急支援事業により導入する農業機械等を保管するハウス格納庫を導入。

■深川市事業継続応援金
-----5,300 万円
令和2年度決算額 1,078 万円
繰越明許費 4,222 万円
売上が減少している市内の事業所に対して事業継続を目的に応援金を支給。

■深川市内宿泊観光需要回復支援事業
-----1,300 万円
宿泊施設の利用と特産品の需要回復のため、市内宿泊者に特産品の詰め合わせを贈呈。

■ふかがわシードル消費拡大緊急事業
-----1,522 万円
外出自粛等の影響を受けた市内飲食店等の利用促進を図るシードル提供事業や、生産性向上と感染リスク低減に繋がる製造機器の整備を実施。

■肉用子牛生産緊急対策事業
-----916 万円
肉用子牛の価格が急落しており、今後の経営継続に向け、販売手数料等に対する支援。

■深川市ワーケーション等ニーズ調査事業
-----120 万円
コロナ禍で注目されるワーケーションの普及推進検討のため、ニーズ調査や地域資源の洗い出し等の調査事業を実施。

■大学生特別生活支援事業
-----864 万円
拓殖大学北海道短期大学生の負担軽減を図るため、感染防止対策の遠隔授業対応に伴う通信費等を支援。

■道の駅感染防止対策・店内需要ロス解消事業
-----495 万円
混雑状況の周知を行うとともに、トイレ使用のみの来客者を店内に誘導するため、デジタルサイネージを設置。

■中心市街地活性化事業
-----247 万円
街ぶらイベントにおけるチケットのプレミアム加算や景品の充実化等により事業者を支援。

■農業労働力確保緊急支援事業（農業機械等導入事業）
-----1,043 万円
深川未来ファームが実施する水稻研修に必要な農業機械・設備を導入。

深川市の今年のしごと 決算編

検 索



輝くみどりと豊かな心



みんなで創る我がまち
ふかがわ

令和2年度

深川市の今年のしごと —決算編—

発行日	令和3年9月
発行者	北海道深川市
住 所	〒074-8650 深川市2条17番17号
電 話	0164-26-2622（企画総務部企画財政課）
FAX	0164-22-8134